

令和2年度 自己評価・学校関係者評価 報告書⑦

岐阜県立池田高等学校

学校番号	20
------	----

I 自己評価

1 学校教育目標	校訓「向学・友愛・錬磨」の下、明るく規律ある学校生活を通して、「知・徳・体」の調和のとれた人間性豊かな、心身ともに健全な人間形成を期すとともに、持続可能な社会の発展に貢献できる人間の育成に努める。	
2 評価する領域・分野	◇保健管理・安全管理	
3 現状・生徒及び保護者等を対象とするアンケートの結果分析等	地震や台風などの対応について、保護者は90.9%、生徒は93.1%が、理解していると回答している。昨年度より、保護者、生徒共上回り、危機管理については見直しをしながら徹底を継続したい。	
4 今年度の具体的かつ明確な重点目標	◇健康診断を通して自らの健康状態を把握し、改善向上に努める。 ◇校内外の環境美化、環境保護を積極的に推進する生徒を育成する。	
5 重点目標を達成するための校内における組織体制	・学校保健安全委員会 ・学校安全衛生委員会	
6 目標の達成に必要な具体的な取組	7 達成度の判断・判定基準あるいは指標	
(1) 計画的に内科等の各種検診を実施する。 (2) 検診、検査等の意義および実施方法を、保健だより並びに各種資料、データを用いて、生徒に理解させる。 (3) 健康診断で異常が認められた生徒には、本人および保護者に通知し、病院受診を促す。 (4) 生徒の委員会活動を活性化し、健康管理および環境美化への意識を啓発する。 (5) 委員会活動として、校内外の環境美化活動を率先して行う。	(1) 検診、検査等の意義および実施方法の理解度 (2) 検診、検査等の受診率並びに提出率 (3) 再検査が必要な生徒の受診結果報告書の提出率 (4) 教室の整理整頓、ゴミ分別、トイレ使用状況 (5) 生徒美化委員会およびボランティア会の活動状況	
8 取組状況・実践内容等	9 評価視点	10 評価
<ul style="list-style-type: none"> • 各種検診は、新型コロナウイルス感染症の関係で7月からの実施になった。内科、眼科、歯科検診、心電図検査、胸部X線検査、尿検査などすべての検診を実施することができた。受診の仕方を工夫してスムーズに実施することができた。色覚検査は、今年度も希望者に対して養護教諭が昼休み等を利用して実施した。今年度の密にならないよう少人数で呼び出す方法を継続することも検討したい。 • 健康面で配慮が必要な生徒については、学校再開後、持久走前に健康相談を実施した。 • 異常が認められた生徒には病院受診を勧め、未受診の生徒には再検査を勧めた。それでもなお受診結果報告書が提出されない生徒を呼び出し、受診を促した。 • 美化、保健の各委員会でポスターを作成し、健康管理、環境美化に対する意識を啓発した。また、感染症の関係で、定期的な清掃の実施ができなかった。来年度に向けて、美化委員を中心に、全校生徒にきれいに使用する自覚を持たせた。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 健康診断の受診率および尿検査の提出率。 ② 健康診断の結果から、病院受診の受診率を高めることができたか。 ③ 校内美化に意欲的に取り組めたか。ごみ分別を確実にし、ごみは減量はできたか。トイレ使用マナーは適切か。 	<p>A B C D</p> <p>A B C D</p> <p>A B C D</p>

11 成 果 ・ 課 題	<p>○登校が始まるとともに気温が上昇し、新型コロナウイルス感染症の対応と熱中症への対応に追われたが、生徒職員それぞれが意識をもち、対応することができた。</p> <p>○健康診断ができるかどうか心配されたが、感染症の対策を実施しながら、スムーズに受信することができた。</p> <p>○健康診断に合わせて、保健だよりを作成し、意識の高揚を図ったことにより、検診の意義を理解する生徒が増加した。</p> <p>▲生徒美化委員会を中心に廊下、階段の清掃が実施できなかった。来年度は定期的 に実施したい。</p> <p>▲命を守る訓練など防災意識を高めることができなかった。来年度は徹底させていき たい。</p> <p>▲教室内の清掃、整理整頓が行き届いていないので、きれいにさせたい。</p>	<p>総 合 評 価</p> <p>A (B) C D</p>
<p>12 来年度に向けての改善方策案</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災講話や命を守る訓練で防災意識を高揚し、危機管理能力を高めていきたい。また、安全管理や安全教育について見直していきたい。 ・ 健康診断については、今年度実施した少人数で進める方法など静かでスムーズであったことから、取り入れていきたい。 ・ 来年度も教育相談担当者と連携をさらに深めていきたい。 ・ 保健だより、ポスター、掲示物等で身近な情報、資料を提供し、自ら健康および生活習慣について考え、見直し、改善していく自己管理能力を育てていきたい。 ・ 校内美化の推進だけではなく、地域の自然環境保護にも力を入れていきたい。自然を守り、通学路等にごみをしないなど、地域の環境にも目を向ける心を醸成していきたい。 		

II 学校関係者評価

実施年月日：令和3年2月2日

【意見・要望・評価等】

- ・ 天候や体調の都合で、学校に車で送って行く時があるが、いつも同じ先生が角に立っている。他にも沢山の先生方が悪天候にもかかわらず交通指導に立っていて、本当に感謝している。
- ・ ICT の時代が始まるとうとしているなかで、その危険性やルールをしっかりと学んでほしい。成人としての自覚を持ち、事故や事件に巻き込まれないよう、責任ある市民として歩んでもらいたい。
- ・ マスク着用、手指消毒を徹底し、感染予防してもらいたい。コロナによる活動自粛により、ストレスがたまっていると思われる。ストレス発散の手立てを考える必要があるかもしれない。自己管理の大切さを教えてもらいたい。